

川越市立地適正化計画見直し説明会 地区別の災害リスク

大東地区

地区別の災害リスク(大東地区)[ミクロ分析:洪水浸水深・内水氾濫・土砂災害]

<大東地区全体の特徴・リスク>

都市機能誘導区域・居住誘導区域

- ・ 地区南東部の西武新宿線沿線を中心に居住誘導区域が設定されており、南大塚駅周辺には都市機能誘導区域が設定されている。

洪水（浸水）

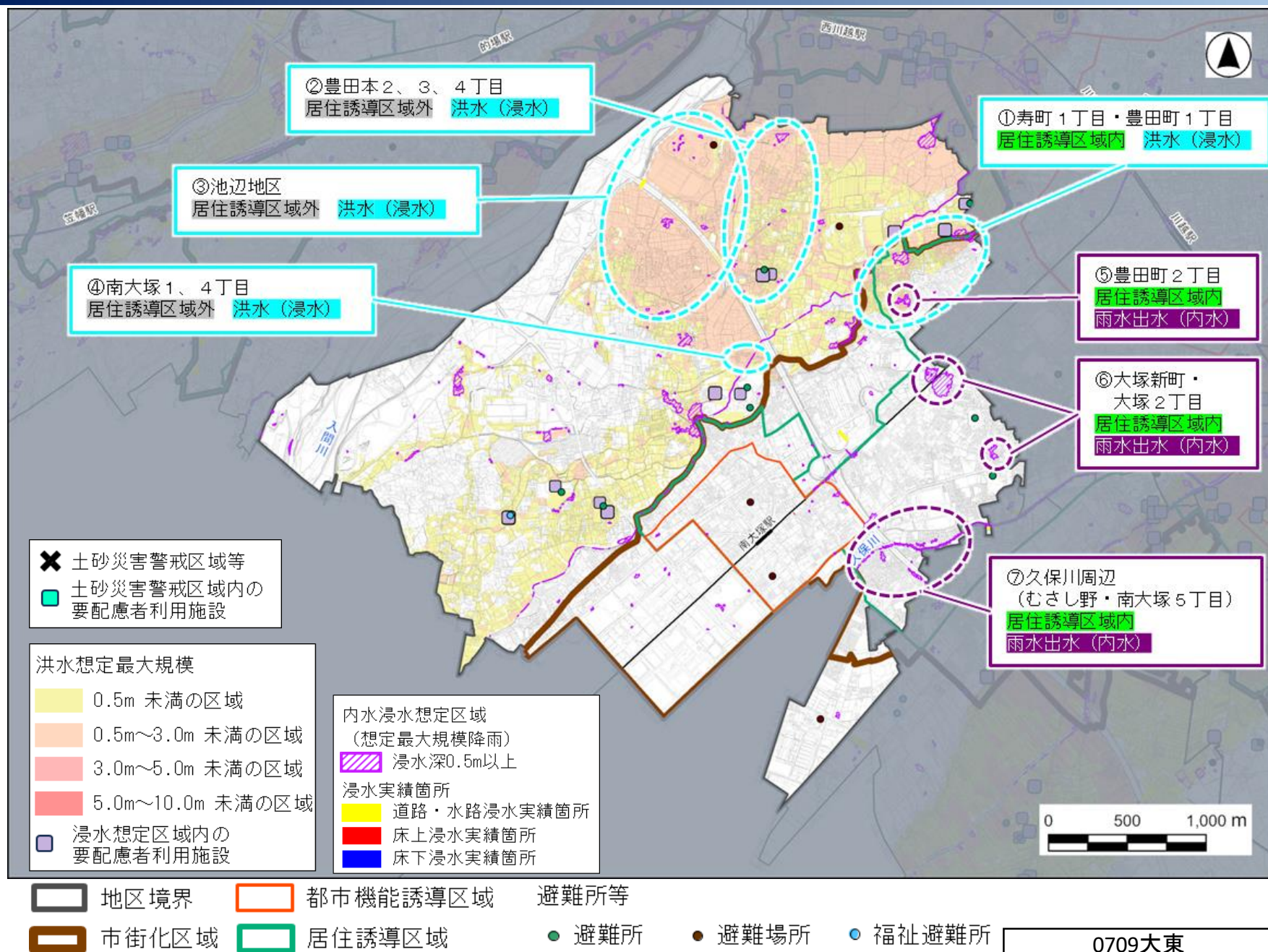
- ・ 地区北西部の入間川沿いに洪水浸水想定区域が広がっており、一部に床上浸水のリスクがあるエリア（浸水深0.5m以上）が存在し、居住誘導区域の一部も洪水浸水想定区域に含まれている。また、エリアの一部に要配慮者利用施設が立地している。

雨水出水（内水）

- ・ 床上浸水のリスクがあるエリア（浸水深0.5m以上）が点在しており、家屋が立地しているエリアも存在する。

特に留意すべきリスクがあるエリア名 (次のページの図中の丸番号に対応)	説明
①寿町1丁目・豊田町1丁目 居住誘導区域内 洪水（浸水）	浸水深0.5m以上のエリア内に家屋が多く立地しており、一部に高齢者人口が比較的多いエリアも存在する。洪水による床上浸水のリスクがあり、垂直避難が困難な家屋もある。
②豊田本2、3、4丁目、③池辺地区 ④南大塚1、4丁目 居住誘導区域外 洪水（浸水）	浸水深0.5m以上のエリア内に家屋が立地している。洪水による床上浸水のリスクがあり、垂直避難が困難な家屋もある。
⑤豊田町2丁目、⑥大塚新町・大塚2丁目、⑦久保川周辺 居住誘導区域内 雨水出水（内水）	浸水深0.5m以上のエリア内に家屋が立地しており、内水氾濫による床上浸水のリスクがある。

地区別の災害リスク(大東地区)[ミクロ分析:洪水浸水深・内水氾濫・土砂災害]



地区別の災害リスク(大東地区) [マイクロ分析: 洪水浸水継続時間・家屋倒壊等氾濫想定区域]

＜大東地区全体の特徴・リスク＞

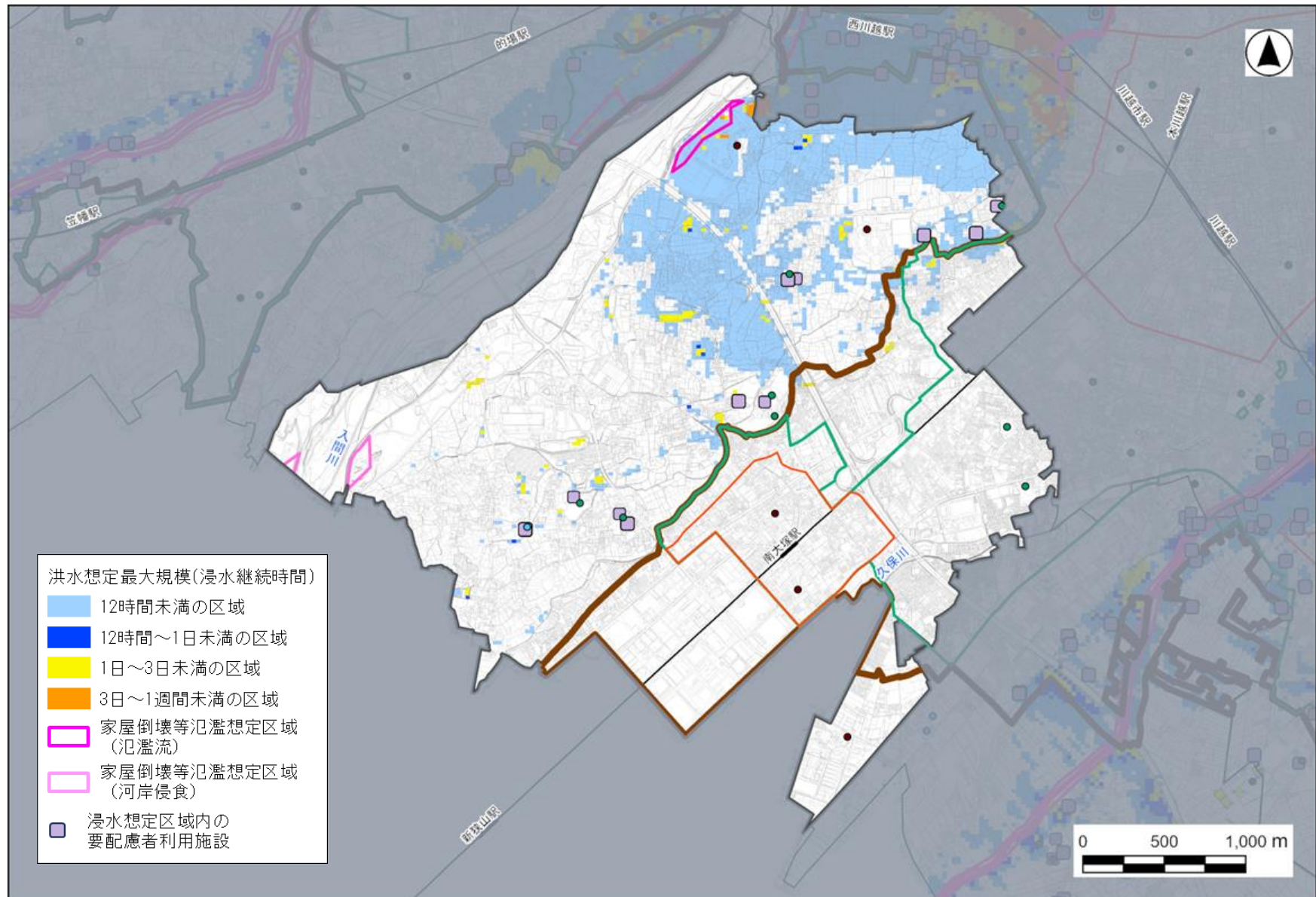
家屋倒壊等氾濫想定区域

- 地区西部の入間川の沿川に家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流、河岸侵食）が存在しているが、エリア内に家屋は立地していない。

洪水（浸水継続時間）

- 地区内には浸水継続時間が3日以上となるエリアは存在しない。

地区別の災害リスク(大東地区) [ミクロ分析: 洪水浸水継続時間・家屋倒壊等氾濫想定区域]



地区境界	都市機能誘導区域	避難所等
市街化区域	居住誘導区域	避難所 避難場所 福祉避難所

0709大東